北信地域障がい福祉自立支援協議会　議事録

部会名　令和２年度　第２回権利擁護部会	**開催日時** 令和２年８月 11 日（火）10：00～11：00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所・中野市包括・中野市社協・飯山市障がい福祉係・飯山市地域包括・飯山市社協・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村健康福祉係・木島平村包括・木島平村社協・野沢温泉村福祉係・野沢温泉村社協・栄村健康支援係・栄村包括・栄村社協・リーガルサポートながの・北信圏域権利擁護センター・未来工房つむぎ・北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

①他部会の活動状況　②長野県権利擁護部会の報告
③事例検討　④各 PJ に分かれて検討

会議で話し合われた事

①他部会の活動状況

・今年度新たに設置された「重心・医ケア部会」が７月に初開催となった。今年度は、①スムーズな退院支援が行えるよう地域の相談窓口、支援体制や仕組みが発信できるよう「退院時マップ」を作成する、②放課後等デイサービスの利用、入浴支援、送迎の支援体制等、すでにあがっている地域課題の検討の２点を柱に行う。

②長野県権利擁護部会の報告

・令和２年度長野県障がい者虐待防止・権利擁護研修について
今年度は、一堂に会する研修会は実施せず、申し込みのあった事業所にテキストを配布し、事業所毎に実施してもらう形をとることとなった。
・差別解消支援地域協議会設置に関する県の出前講座は、新型コロナの影響で今年度中止。また、県内の協議会設置状況は、６つの地域で設置済みとなっている。

③事例検討（GSV 形式で実施）

【事例提供】中野市高齢者支援課
【検討テーマ】本人（アルツハイマー型認知症）と長男（自閉症スペクトラム）の２人暮らしを継続するために、どのような支援が行えるか。

④各 PJ に分かれて検討　※時間の都合上、全体共有はなし

〇啓発・研修 PJ
・啓発活動のチラシを完成させ、８月末に関係機関へ配布する。９月～活動実施できるようにする。
・１２月に行う部会内研修について再検討。次回の部会で内容の詳細を詰める。

〇成年後見 PJ
・成年後見制度につながった後の生活の様子の把握、制度の入り口（つなげるタイミングや本人への説明等）、家族それぞれに支援者がついている場合の家族としての包括的な支援等、現在の課題を出し合い、来年度実施を検討している研修会の視点を検討した。

〇差別解消運営 PJ
・他圏域の相談受付票の書式を共有。
・圏域内の相談受付状況を確認し、０件だった。相談を受けた時に、「障がい者差別に関わる相談」との認識をもってもらえるよう、まずは相談窓口への啓発・周知を行う必要性を確認した。